

38 文鎮

カリカリと金属を削って、輝くイニシャル入りの文鎮を製作。



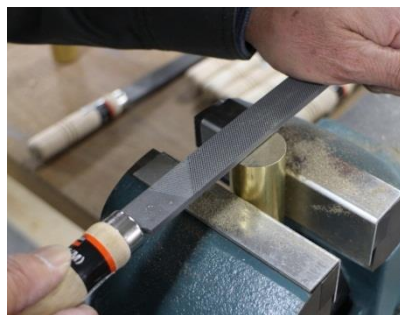
<p>体験のポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 金属を金属で削る切削加工の面白さを体験しながら黄金色に輝く文鎮を製作。 • 旋盤、フライス盤などを使った機械加工の技術とヤスリ、タップなどの手工具を使った仕上げの技能の基礎を学ぶ。 • 金属の種類や特徴を学び、いろいろな加工方法があることを知る。 • ものづくりは、図面をもとに進んでいくことを学ぶ。 • ののづくりは安全第一、特に機械加工は危険が伴うことを知り、危険予知の習慣づけが大切であることを学ぶ。
<p>工業製品に関連する技能</p>	<p>機械加工、仕上げ</p>

①オリエンテーション



講師紹介の後、材料や作業工程と安全の説明を聞く。

②ヤスリで仕上げ加工



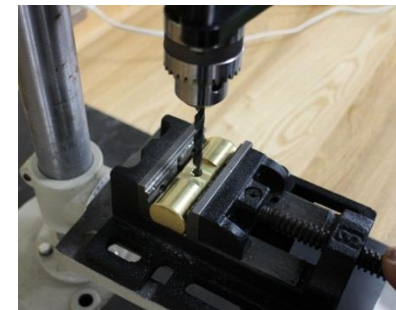
本体とつまみの端面をヤスリがけし、研磨剤で全体を磨く。

③フライス盤で本体を加工



フライス盤で真ちゅう丸棒を削り、本体の製作を体験する。

④ボール盤でネジの下穴加工



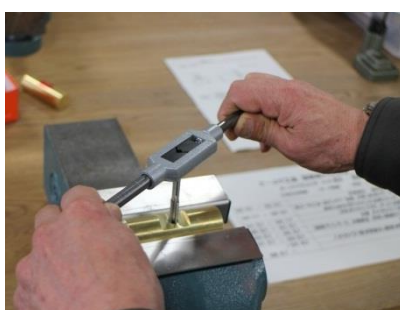
本体の穴の中心をケガキし、ボール盤でネジの下穴を開ける。

⑤ダイスでオネジの加工



つまみにダイスという工具でネジ切りをし、オネジを作る。

⑥タップでメネジの加工



本体にタップという工具でネジ切りをし、メネジを作る。

⑦旋盤でつまみを製作



旋盤で真ちゅう六角棒を削り、つまみ部品の製作を体験する。

⑧片付けとまとめ



本体にイニシャルを刻印し、組立てて完成。片付け、まとめをして終了。